

公表日
令和 2年10月26日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和2年度大分川ダム堤体挙動解析外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大分河川国道事務所長 樋口 尚弘 大分県大分市西大道1丁目1番71号
契約年月日	令和 2年10月26日
契約業者名	(株)建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	26,873,000円(税込み)
予 定 價 格	26,873,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	大分県大分市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年10月27日
履行期間(至)	令和 3年 1月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和2年度大分川ダム堤体挙動解析外業務
2. 履行場所 大分県大分市
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名 2-4-12
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、試験湛水期間における大分川ダムの堤体挙動の解析評価、変状発生時における対応について検討を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、堤体挙動解析、監査廊内湧出ガス調査、総合検討、ダム本体関連施設調査検討、外部標的システム管理を行うものである。

本業務において、技術提案を求めるテーマは以下に示す1つの事項である。

- 1) 大分川ダムの既往試験湛水経過を踏まえた、試験湛水時の堤体挙動解析を行うまでの留意点について

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針に係る技術力を備えていると判断され、かつ「的確性」「実現性」に対する技術提案において、有益な提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

大分河川国道事務所 ダム管理課長